

弘前の健康づくりと健康福祉施策改革に関するプロジェクトチームについて

1. 設置目的

当市は、市民の平均寿命が他自治体と比べ短命であるとともに、国民健康保険及び介護保険を中心とした健康福祉施策についても大きな課題を抱えている。一方、弘前大学を中心に、市民の健康増進に向けた取り組みが進められており、健康保持増進のための研究に加え、同取り組みのリーダー育成のため、今年度から当市の寄付講座が弘前大学に新設されたところである。

以上のことから、市民の健康を取り巻く課題の解決等に向け、総合的・多角的な検討を進め、市民の健康づくりと健康福祉施策改革に資するための体系的な政策をとりまとめることを目的に、以下のとおりプロジェクトチームを設置するものである。

2. 組織（仮称：ひろさき健康福祉改革プロジェクトチーム）

チームリーダー：副市長

サブリーダー：健康福祉部長、健康福祉部理事、企画部長

チームメンバー：政策推進課長、総務財政課長、人事課長、収納課長、市民との協働推進課長、福祉総務課長、子育て支援課長、生活福祉課長、国保年金課長、介護保険課長、健康推進課長、市立病院総務課長、指導課長、保健体育課長

オブザーバー：弘前大学大学院医学研究科社会医学講座教授、同准教授、
青森県中南地域県民局地域健康福祉部長、
弘前市国民健康保険運営協議会長、
青森県介護支援専門員協会津軽支部会長、
NPO スポーツ団体の長を予定

事務局：福祉総務課、政策推進課

3. 検討事項

- (1) 健康福祉関係業務等の体系的な整理と国及び県の動向
- (2) 国民健康保険の経営状況分析
- (3) 介護保険の経営状況分析
- (4) 岩木健康増進プロジェクトの実施状況と効果等分析
- (5) 先進自治体の調査と分析
- (6) プロジェクト推進に係る政策提案
- (7) 平成 25 年度以降の具体的事業提案（国・県・民間との協働事業、庁内横断的事業、etc.）

4. スケジュール (案)

第1回会議：7月20日(金) 16:00 から 17:00 までの予定

(1)プロジェクトチーム発足式 (20分程度)

- ・設置目的について
- ・組織について
- ・検討事項について

(2)中路教授の講演 (20分～30分の予定)

- ・健康づくりについて
- ・今後の市民の健康増進に向けた取り組みについて

第2回会議：8月下旬 ※検討事項(5)

第3回会議：9月上旬 ※同(2)、(3)及び(4)

第4回会議：9月下旬 ※同(2)、(3)及び(4)と、(6)及び(7)の骨子

第5回会議：10月上旬 ※同(6)及び(7)の素案

第6回会議：10月下旬 ※同(6)及び(7)の中間案

第7回会議：11月上旬 ※同(6)及び(7)の最終案(市長提出)